

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			基準を満たしています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			子どもたちが安全にすごせるように職員を配置しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			基準を満たしています。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			よい支援ができるように定期的にMTGを行い話し合いをして職員間で情報の共有ができるようにしています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケートや連絡帳にてご意向を把握し、可能な限り対応させて頂いております。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			当施設のホームページにて公開しております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者による外部評価を行っておりませんが、業務改善のために話し合いを行っています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			研修に参加できるように機会を設けています。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			毎月のMTGで子どもの様子や状況を話し合い、子どもたち1人1人にあった支援ができるようにしています。
適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			MTG等で話し合い立案する機会を設けています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			その都度話しあう機会を設けて、毎回同じプログラムにならないように工夫しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			各児童の個別課題を設定し、支援を行っています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			別の児童機関の関係者や専門の方から情報収集して作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日朝礼を行い、情報共有をしています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		支援終了後に毎回打ち合わせは出来ていませんが、毎朝の朝礼で情報共有するようにしています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			記録を書く際は支援の内容などできるだけ細かく記入し残せるようにしています。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			年に2回保護者の方と面談を行い、支援計画の作成を行っています。

	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			子どものお預かり状況によっては、担当者が参加することが難しい時もありますが別の機会でお話ができるようにしています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			基本は保護者の方を通して連絡をしていますが、必要に応じて送迎の際にお話をしたりお電話をさせて頂いております。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			現在医療的ケアが必要な子はいませんが、受け入れる際は医師の指示書を頂くようにしています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか		○		必要に応じて情報を提供できるようにしています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		イベント等を行い交流の機会を設けたが回数が多くないので、機会を増やしていきたいです。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○		参加できるように機会を設けていきたいです。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			面談や記録などで保護者の方と子どもたちの様子を伝えあい共通理解をとれるようにしています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			送迎等でお会いした際に向上のためのお話をさせて頂いたり、必要に応じて支援を行っています。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			利用開始前に紙面や口頭にて説明を行っています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			保護者の方から相談があった際、時間を設けて助言や出来る限りの支援をさせて頂いております。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			保護者会を開催し、多くの保護者の方に参加して頂き、好評でした。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			保護者の方へ配布する重要事項説明書に担当者を記載し、ご意見を頂いた時はすぐに職員間で情報共有をしています。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			おたよりを定期的に発行し、お子さんの様子や連絡事項を保護者の方にお伝えしています。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	○			書類はカギをかけて保管し、職員間でも声をかけあい注意をしています。

	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			絵カードやひらがな表等を使用して意思疎通をはかっています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルを作成し保護者の皆様に配布して周知しています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的に訓練を行い、避難の仕方など工夫しています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			研修機会を設けたり、虐待についてのニュースを掲示するなど虐待防止に努めています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			まずは身体拘束をしない方法を考えていますが、やむを得ない時に職員で話しあい保護者の方にも必ず事前に説明をしています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		医師の指示書は頂いていませんが、保護者の方とアレルギーについて話しあい、保護者の方から指示書をもらい対応しています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットはすぐに作成し、その日のうちに職員に情報共有をしています。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	<input type="radio"/>			
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	<input type="radio"/>			
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	<input type="radio"/>			
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	<input type="radio"/>			集団とはなれていることもあるのでわからない。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		<input type="radio"/>		学校帰りで交流はむずかしいが保護者会で集まった時、障がいのないおこさんとの交流のタイミングがある。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	<input type="radio"/>			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	<input type="radio"/>			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	<input type="radio"/>			
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	<input type="radio"/>			
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>			保護者同士が交流し1人1人が意見を発しやすい場があるとなうれしい。(グループディスカッション等)
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	<input type="radio"/>			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>			
非常時の等の対応	⑭	個人情報に十分注意しているか	<input type="radio"/>			
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	<input type="radio"/>			
満足度	⑯	子どもは通所を楽しみにしているか	<input type="radio"/>			
	⑰	事業所の支援に満足しているか	<input type="radio"/>			
	⑱	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	<input type="radio"/>			わからない。

- i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。
 - ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。
-